

佐藤翔輔助教が日本災害情報学会第 17 回学会大会にて河田賞を受賞しました (2015/10/25)

テーマ：災害情報，受賞

場所：山梨大学（山梨県甲府市）

参加者：佐藤翔輔助教

10月24日（土）～25日（日）の2日間、「日本災害情報学会第17回学会大会」が開催され、当研究室の佐藤翔輔助教が「河田賞」を受賞しました。同賞は優れた発表を行った若手研究者（40歳以内の発表者）に対して授与されるものです。受賞対象となった論文は、東日本大震災の際に配信された Twitter に対して、災害対応の観点から有用なデータなのかどうかを丹念に分析したものになります。

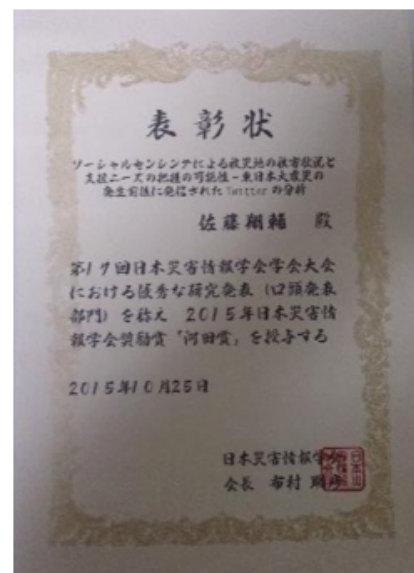
「ソーシャルセンシングによる被災地の被害状況と支援ニーズの把握の可能性

—東日本大震災の発生前後に発信された Twitter の分析—

（受賞者：佐藤翔輔助教）



授賞式の様子
(左から2番目：佐藤翔輔助教)



賞状